

事業番号	16 01 03	事業改善シート (30年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部	
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-kaikai@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン) ※計画策定中のため変更があまり						
政策推進の基本方針	いのちを守り育む県づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内は、東海地震及び南海トラフ地震、さらには糸魚川-静岡構造線断層帯等の活断層による大規模地震の発生が危惧されるほか、山地が8割を占め、地形が極めて複雑急峻であることから、大雨等による土砂災害発生の危険性も高い。					30年度要求額	38,779 千円						
						職員数	0.00 人						
目指す姿	大規模災害発生時に、迅速かつ的確な初動対応を行うため、精強な救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部の機能強化等により災害への対処能力を高める。 (主な実施内容:災害警備用装備資機材の整備 など)												
事業 コスト	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30要求	30予算案	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越					No	成果指標	28年度末	29年度末 (見込)	30年度		
		当初予算	35,029	40,378	38,779						目標値	成果	達成状況
		補正予算											
		合計(A)	35,029	40,378	38,779	0					①	装備資機材の整備等により、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する。	
	Aの 財源	一般財源	34,911	35,260	38,661								
		県債											
		国庫支出金	118	118	118								
	その他	0	5,000	0	0								
	決算額(B)												
概算人員費	職員数(人)												
概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	0	0	0	0								
成果指標設定理由	① 大規模災害から、県民の生命、身体及び財産を守るため、災害警備活動に必要な装備資機材の継続的な整備等を行い、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する必要がある。												

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		
予算要求からの主な変更点		

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数(人)	29年度(当初)	30年度		
						(要求)	(予算案)	
1	いのち	災害警備対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 迅速な警備体制の確立と救助技能向上のため、各種災害警備訓練を実施 様々な災害に対処できる装備資機材の整備 総合指揮室(災害警備本部)の機能強化 		40,378	38,779		
				合計	-	40,378	38,779	0

※「2 事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
 学び…学びの県づくり 産業…産業の生産性が高い県づくり 快適…人をひきつける快適な県づくり いのち…いのちを守り育む県づくり
 居場所・出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり 自治…自治の力みなぎる県づくり